

令和4年度第1回鶴岡市文化財保護審議会 会議概要

- 日 時：令和4年5月20日（金）10：00～
- 場 所：鶴岡市櫛引庁舎3階教育研修室
- 次 第
 - 協議事項
 - （1）建造物の登録について
 - （2）文化財の指定について
 - 報告事項
 - （1）文化財関連事業について
 - 1）建造物
 - ・羽黒山五重塔及び羽黒山鐘楼保存修理事業
 - 2）民俗文化財
 - ・鶴岡市民俗芸能交流発表会
 - 3）史跡
 - ・松ヶ岡開墾場保存修理事業（貯桑土蔵）
 - 4）名勝
 - ・金峯山保存修理事業（末社修繕整備）
 - 5）天然記念物
 - ・郷土の名木・名木等保全事業
 - 6）未指定文化財調査
 - ・酒井家墓所調査
 - 7）その他
 - ・鶴ヶ岡城跡二の丸大手前の角馬出の遺構確認
 - ・酒井家庄内入部400年記念事業
- 出席委員 渡曾俊正、植松芳平、酒井英一、本間豊、小野寺良寛、柴田和彦、渡部幸、上野由部
- 市側出席者 市教委 布川教育長、本間教育部長、沼沢社会教育課長、五十嵐文化財主幹 眞壁課長補佐、松田主査、難波専門員、大場専門員、熊谷主事、
- 公開・非公開の別 非公開
- 非公開の理由 会議の内容に個人情報が含まれること。また経過を公表することができないものがあるため。

○ 会議内容

1. 開 会
2. 教育長あいさつ
3. 協議事項

(1) 建造物の登録について

◆内容

市内新海町に所在する建造物の国登録有形文化財に向けた手続きについて説明。(事務局)

◆質問意見等

[委 員]登録有形文化財を目指しているのか、それとも文化庁の指定文化財とするのか。

[事務局]所有者及び有識者からは登録有形文化財という意向であることを確認している。

[委 員]建物の基礎の一部で石積みが現れていたなので、その辺りを耐震構造的な点で調査を進めて欲しい。

[議 長]事務局から登録の手続きを進めていただくということによろしいか。

[委 員]賛成

(2) 文化財の指定について

◆内容

現在山形県指定有形文化財（建造物）に指定されている旧東田川郡役所及び郡会議事堂等に加え「旧東田川電気事業組合倉庫」及び「土蔵」を含む敷地全体について、国指定史跡として指定するよう鶴岡市教育委員会へ意見具申することについて

◆質問意見等

[委 員]史跡になるのは土地なので現状の東田川郡役所と議事堂はそのまま県指定文化財という認識であっているか。

[事務局]お見込みの通り。

[委 員]県指定有形文化財だと、建物の管理的なものが出てくるため、例えば今の事務棟になっている東田川電気事業組合の建屋や土蔵の管理等はどうなるのか。

[事務局]以前調査官の方に今後の保存修理にかかる際に、建物は県指定なので県の補助なのか、それとも史跡の上に建っているので国の補助になるのか聞いたところ、建物の指定によるということであった。保存活用計画を作る際に、建物についても国の史跡ということで扱うというようなことを明記するなど作成に際し文化庁・県と確認する。

[委 員]史跡指定となれば保存活用計画等で効率的な保存ができると思う。文化記念館がオープンしてから市町村合併するまでの間に、郡役所の建物にトイレを新しく附属して作ったと思った。これは県指定文化財の対象外になると思われるが、史跡指定の中に平成期のトイレが入るとなればそれを含め補修などできれば大変ありがたいと思う。

[議 長]今の点を踏まえて、保存活用計画はできるだけ国からの補助を受けられるような形でやっていただければと思う。

[委 員]現状変更のことについて、3年前に柱の根元が腐ったため、現地調査したところ、大宝館も含めて柱が大きい土台に直接乗っていた。当然何年かすれば雨染みと乾燥の繰り返しは木材にとって非常に状況が悪いので腐る。

修理にお金がかかるということを考えれば、最新技術を使った防腐処理等の予算等を確保した方がよいのではないか。

[議長]現状変更についてのご意見であった。これは指定になれば、国との協議だと思うのでその辺強く今の意見を言いながら進めていただければ思う。東田川郡役所は、明治19年に焼失し最初は洋風の建物から和風になったということだが、建物が変わっても場所が変わらない意義は非常に実は大きい。また、地元の方からは指定を非常に望んでいるというようなこともお聞きしている。鶴岡市教育委員会として国指定の史跡としての指定を、意見具申として進めてよろしいでしょうか。

[委員]賛成

4. 報告事項

(1) 文化財関連事業について

1) 建造物

- ・羽黒山五重塔及び羽黒山鐘楼保存修理事業

◆質問意見等 五重塔だけでなく鐘楼の茅葺屋根が年々やせ細っており、今回の事業で整備されるのはありがたい。

2) 民俗文化財

- ・鶴岡市民俗芸能交流発表会等

◆質問意見等

[委員]民俗文化を維持継承していくための人員不足、少子高齢化等叫ばれている。社会情勢でもやはり維持していくのが非常に難しい状況があり、コロナ禍の3年間で庄内の中で消えてしまった民俗文化が何件か出てきている。芸能を発表する場がないというのが一番難しいこと、民俗文化は祭りに関わりがあるため、密にならない祭りはまず考えられない。

祭りのあり方というものを、形を変えながら維持していく方法を練っている。同時に、どの団体もそういったような悩みを持っており、一つ一つの団体の力ではどうにもならないところが課題だ。全国的な流れの中で団体同士が手を携えてそこから何かを見いだして力を高めていくことはこれから必要だと思う。そのネットワークづくりを進めている。具体的にこれを進めていく中で、まずやらなければならないのはアーカイブズ事業だ。

民俗文化が消滅したときにアーカイブで残ることにより、それをまた再現することができる部分もある。そういった具体的なことを考えながら、今はITを活用することは非常に重要なことだと思う。特に人間が動いて行う文化は、なかなか形として残らない。それをどうやって形に残していくかということを考えながら、その団体・組織団体の中で具体化できればと思っているところだ。

[議長]第三者的に見てもネットワーク(協議会)は必要だと思っている、新しく立ち上げる際は非常に課題が多いと思うが、一歩足を踏み出さないとなかなかできないことだと思う。

3) 史跡

- ・松ヶ岡開墾場保存修理事業(貯桑土蔵)

◆質問意見等 なし

4) 名勝

・金峯山保存修理事業（末社修繕整備）

◆質問意見等

[委員] 修繕のおかげで頂上が綺麗になり人がたくさんいる。御堂を少し修理して終わりではなく、御堂の周辺も目を配ってもらおうと金峯山の表参道そのものが生きてきて、名勝が本当のものになると思う。

5) 天然記念物

・郷土の名木・名木等保全事業

◆質問意見等

[委員] 砂川の乳銀杏は木の中に空洞がある。このままにすると崩壊するというので、地元が（木の保全を）ずっと要望したことなのでぜひお願いしたい。巨木かつ周りに建物もあり、工事が非常に厄介だがよろしく願いたい。白滝不動尊のモミは調査するのが遅過ぎたと思う。木の所有者に伺ったところ、周りの木はどれだけ伐採してもいいので保全をして欲しいという要望があった。ヒサカキはいい時期に調査して事業が終わったと思う。

[議長] やまがた森林と緑の推進機構が主体になるかもしれないが、審議委員の先生にも、連絡を取りながら進めていただければ思う。

6) 未指定文化財調査

・酒井家墓所調査

◆質問意見等

[委員] 酒井家墓所調査でご位牌の撮影や資料に触れて、大変貴重な体験をした。この調査は継続していくかもしれないが、どこかの時点で中間報告的なことを市民向けに何かやられるのか。

[事務局] まだまだ資料について目通しが追いつかない状況。もう少し時間をいただき、報告などの場について検討する。今後ともご指導いただければと思う。

7) その他

・鶴ヶ岡城跡二の丸大手門の角馬出の遺構確認

◆質問意見等 なし

・酒井家庄内入部 400 年記念事業

◆質問意見等 なし

5. その他

◆質問意見等 なし

6. 閉会